

◆自治会に加入しましょう！

自治会は、地域に住む皆さんが助け合い、協力しながら快適なまちづくりを目的として活動を行う、誰もが参加できる住民のためのコミュニティ団体です。

田原市地域コミュニティ連合会では、市民の皆さんが誰もが暮らしやすい地域を目指すため、自治会への加入を勧めています。

◆自治会って大事？

●安心安全なまちづくり

子ども・高齢者の見守りや空き巣被害などの対策は、個人の意識だけでは効果が上がりません。地域が一致団結して、安全で住み良いまちづくりを目指しましょう。

●災害時の助け合い

大災害が発生したとき、行政の支援もすぐには行き届かないかもしれ



●防犯教室の様子

ません。

いざというときに迅速な対応ができるのは自治会の仲間です。

●お祭りなどのふれあい

自分の住んでいる地域の人と顔見知りになるのは大事なことです。地域行事を通じて交流を深めましょう。



●交流スポーツ大会の様子

●市などからの情報伝達

市の広報紙などを自治会が協力して各家庭へ配布しており、暮らしの情報伝達を担っています。

近年の少子化・高齢化の進行、ライフスタイルの多様化により、自治会活動の担い手の確保が困難になっている地域もあります。

ぜひ身近な自治会に加入して、地域のさまざまな問題解決に取り組むとともに、隣近所とのふれあいの輪を広げ、住みよい地域を築きましょう。

▼総務課 ☎2333504

「おはなし・お話・おはなしの会」を開催しました。(平成29年度市民協働まちづくり事業補助金採択事業)

「田原市図書館サポーターズ・おおきなかぶ」は、「いつでも、だれでも、時間がある時に、参加できる時間だけ」を合言葉に、田原市図書館に携わるさまざまなボランティア活動を支援している市民活動団体です。地域で育まれた多くの昔話を後世につないでいくことや、親子をはじめとしたコミュニケーション能力の充実を目的とした講座を開催したので、その一部をご紹介します。

◆「昭ちゃんのおはなしの会」紙芝居で伝える『前日物語』

たらめ会・彦坂昭市氏と豊川流域研究会・山田政俊氏を招き、第二次世界大戦時、渥美線電車が米軍機の機銃掃射を受け、成章高校の生徒や車掌ら15名が亡くなった悲劇を紙芝



●紙芝居を読む彦坂さん

居にし、おはなし会を開催しました。本市で起こった悲劇を、忘れることなく後世に伝えていこうという彦坂氏らの思いに、参加者は真剣に耳を傾けていました。

◆「神原さんの絵本の話」絵本の選書・勉強会

講師に前埼玉県小川町図書館副館長・神原和子氏を招き、絵本の選び方や読み聞かせの方法を学びました。参加者は、「このような会は初めてで、新鮮だった。もっと子どもと絵本を楽しんでいきたい」と意欲を語っていました。



●勉強会で使用した資料

◆問い合わせ

田原市図書館サポーターズ・おおきなかぶ(小澤)
☎080-69553507

田原市民活動支援センター

shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp
ID 10001061